

ミニディスクロージャー

中間期 | 平成24年4月1日～平成24年9月30日

ごあいさつ

平素は、ハナ信用組合に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

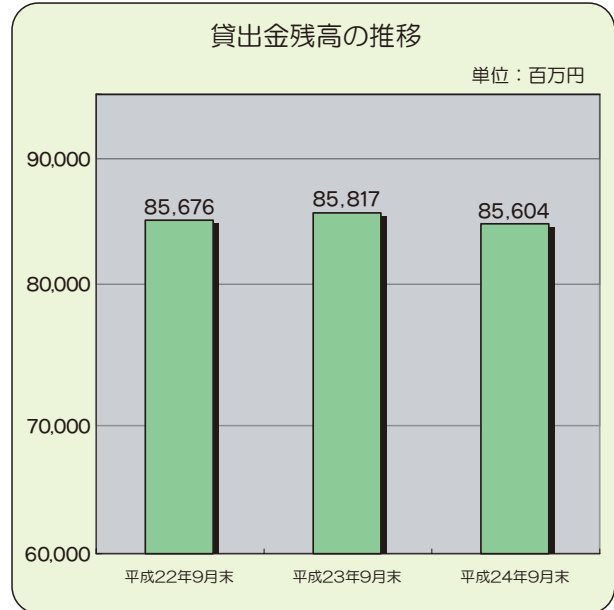
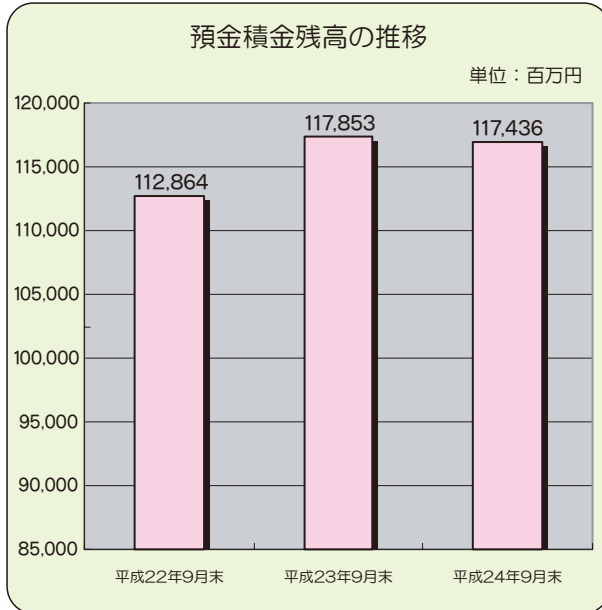
この度、平成24年度中間期の事業内容を取めましたミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただき、当組合へのご理解を一層深めていただければ幸いです。

今後とも、皆様方のご期待に応えられるよう役職員一丸となって業務に邁進して参りますので、一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年11月



●主要科目の状況



●貸借対照表

(単位：千円)

科 目	平成23年9月末	平成24年9月末
現金	3,457,050	2,891,437
預け金	35,085,254	35,704,468
有価証券	201,900	201,900
貸出金	85,817,395	85,604,469
その他資産	762,469	791,980
有形固定資産	6,150,106	6,059,881
無形固定資産	88,278	83,198
繰延税金資産	188,264	161,250
債務保証見返	8,289,413	6,750,731
貸倒引当金	△ 5,452,322	△ 5,579,459
資産の部合計	134,587,811	132,669,857

科 目	平成23年9月末	平成24年9月末
預金積金	117,853,773	117,436,533
その他負債	963,039	824,259
その他引当金	748,406	803,785
債務保証	8,289,413	6,750,731
負債の部合計	127,854,632	125,815,309
出資金	3,387,736	3,355,547
利益剰余金	3,345,442	3,499,001
純資産の部合計	6,733,178	6,854,548
負債及び純資産の部合計	134,587,811	132,669,857

●損益計算書

(単位：千円)

科 目	平成23年4月 1日から 平成23年9月30日まで	平成24年4月 1日から 平成24年9月30日まで
経常収益	1,798,404	1,797,486
資金運用収益	1,713,576	1,712,721
役務取引等収益	84,011	78,480
その他業務収益	650	4,876
その他経常収益	166	1,407
経常費用	1,551,082	1,534,618
資金調達費用	272,652	244,688
役務取引等費用	34,080	34,572
その他業務費用	10	5
経費	1,206,057	1,188,753
その他経常費用	38,281	66,599
経常利益	247,321	262,867
特別利益	50	—
特別損失	—	—
税引前当期純利益	247,371	262,867
法人税等合計	127,573	77,145
当期純利益	119,798	185,722

業務純益	404,796	337,408
-------------	----------------	----------------

●自己資本比率

平成24年9月末時点の自己資本比率は**8.23%**です。

(単位：百万円)

	平成23年9月末	平成24年9月末
基本的項目	6,733	6,854
補完的項目	569	562
自己資本額	7,302	7,417
リスク・アセット等	91,127	90,017
自己資本比率	8.01%	8.23%

自己資本比率は国内基準である**4%**を大きくクリアしております。

●金融再生法開示債権及び同債権額に対する保全額

(単位：百万円)

		債権額 (A)	担保保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (B)+(C)=(D)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金引当率 (C)/(A)-(B)
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	H23.9末	4,562	1,626	2,935	4,562	100.00%	100.00%
	H24.9末	5,461	1,966	3,494	5,461	100.00%	100.00%
危険債権	H23.9末	3,874	1,902	1,774	3,677	94.91%	90.00%
	H24.9末	3,224	1,652	1,414	3,066	95.12%	90.00%
要管理債権	H23.9末	1,681	829	281	1,110	66.03%	33.01%
	H24.9末	1,176	485	271	757	64.36%	39.30%
不良債権計	H23.9末	10,118	4,358	4,991	9,349	92.40%	86.65%
	H24.9末	9,862	4,104	5,181	9,285	94.15%	89.98%
正常債権	H23.9末	84,055	資産の査定の基準については、金融機能再生緊急 措置法施行規則第4条に基づいております。				
	H24.9末	82,601					
合 計	H23.9末	94,174					
	H24.9末	92,464					

<平成24年9月末の算出方法>

債権区分については、平成24年3月末時点における自己査定による債務者区分を前提とし、当組合の定める基準に基づき4月1日から9月末日までに倒産、不渡り等の客観的な事象が生じた債務者および前記に準ずる事象が生じた債務者、また、履行状況等に問題のある債務者について、債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更が認められる先は、変更後の債務者区分を基準としております。

●有価証券の状況

1. 有価証券の時価、評価差額等に関する事項は次のとおりであります。

- (1) 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。
- (2) 満期保有目的に区分した債券はありません。
- (3) その他有価証券で時価のあるものはありません。

2. 時価のない有価証券は次のとおりであります。

非上場株式 201百万円

●業種別貸出残高状況

(単位：千円)

区 分	平成23年9月末		平成24年9月末	
	残 高	構成比	残 高	構成比
製造業	720,208	0.84%	629,793	0.74%
農業、林業	—	0.00%	—	0.00%
漁業	—	0.00%	—	0.00%
鉱業、採石業、砂利採取業	38,271	0.04%	2,121	0.00%
建設業	681,035	0.79%	558,654	0.65%
電気・ガス・熱供給・水道業	3,115	0.00%	2,222	0.00%
情報通信業	440,269	0.51%	291,288	0.34%
運輸業、郵便業	61,754	0.07%	30,332	0.04%
卸売業、小売業	4,137,685	4.82%	2,775,086	3.24%
金融業、保険業	3,612,363	4.21%	2,640,918	3.09%
不動産業	23,008,368	26.81%	26,371,271	30.81%
物品賃貸業	—	0.00%	4,482	0.01%
学術研究、専門・技術サービス業	30,967	0.04%	53,994	0.06%
宿泊業	3,181,948	3.71%	2,617,380	3.06%
飲食業	2,686,505	3.13%	2,511,369	2.93%
生活関連サービス業、娯楽業	36,476,330	42.50%	35,812,336	41.83%
教育、学習支援業	758,882	0.88%	839,371	0.98%
医療、福祉	410,991	0.48%	451,391	0.53%
その他のサービス業	1,507,270	1.76%	2,374,942	2.77%
その他の産業	597,581	0.70%	394,938	0.46%
小 計	78,353,549	91.30%	78,361,895	91.54%
地方公共団体	—	0.00%	—	0.00%
雇用・能力開発機構等	—	0.00%	—	0.00%
個人(住宅・消費・納税資金等)	7,463,845	8.70%	7,242,574	8.46%
合 計	85,817,395	100.00%	85,604,469	100.00%

(注) 業種区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

●自己資本の充実度に関する事項

(単位：百万円)

	平成24年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	84,268	3,370
(1) 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	84,268	3,370
① ソブリン向け	—	—
② 金融機関向け	7,251	290
③ 法人等向け	39,977	1,599
④ 中小企業等向け及び個人向け	5,828	233
⑤ 抵当権付住宅ローン	1,663	66
⑥ 不動産取得等事業向け	16,373	654
⑦ 3か月以上延滞等	1,586	63
⑧ 取立未済手形	2	0
⑨ 上記以外	11,584	463
(2) 証券化エクスポージャー	—	—
ロ. オペレーショナル・リスク	5,748	229
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	90,017	3,600

(注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセットの額×4%

2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額です。

3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、日本国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体、信用保証協会及び漁業信用基金協会のことです。

4. 「3か月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーおよび「ソブリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。

5. 「上記以外」とは、①～⑨に区分されないエクスポージャーです。具体的には、固定資産、繰延税金資産、その他の資産等が含まれます。

6. オペレーショナル・リスクは、当組合は基礎的手法を採用しています。

7. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

●信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類別の期末残高

(単位：百万円)

業種区分 期間区分	信用リスクエクスポージャー期末残高								3か月以上延滞 エクスポージャー	
	貸出金、コミットメント及 びその他のデリバティブ以 外のオフ・バランス取引				債 券		デリバティブ取引			
	23年9月末	24年9月末	23年9月末	24年9月末	23年9月末	24年9月末	23年9月末	24年9月末	23年9月末	24年9月末
製 造 業	749	654	749	654	—	—	—	—	278	276
農 業、林 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
漁 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	39	2	39	2	—	—	—	—	—	—
建 設 業	709	563	707	562	—	—	—	—	174	93
電気・ガス・熱供給・水道業	3	2	3	2	—	—	—	—	—	—
情 報 通 信 業	440	291	440	291	—	—	—	—	—	—
運輸業、郵便業	72	40	72	40	—	—	—	—	16	—
卸売業、小売業	4,234	2,849	4,231	2,846	—	—	—	—	49	45
金融業、保険業	39,737	39,101	3,913	2,640	—	—	—	—	3	—
不 動 産 業	23,960	27,328	23,935	27,295	—	—	—	—	840	693
物 品 質 貸 業	—	4	—	4	—	—	—	—	—	—
学術研究、専門・技術サービス業	30	54	30	53	—	—	—	—	—	—
宿 泊 業	3,284	2,716	3,282	2,713	—	—	—	—	100	88
飲 食 業	2,974	2,714	2,971	2,712	—	—	—	—	42	77
生活関連サービス業、娯楽業	37,137	36,280	37,118	36,231	—	—	—	—	4,151	4,149
教育、学習支援業	758	839	758	839	—	—	—	—	—	—
医 療、福 祉	471	495	471	495	—	—	—	—	—	—
その他のサービス	1,551	2,419	1,550	2,417	—	—	—	—	57	29
そ の 他 の 産 業	—	411	—	411	—	—	—	—	—	6
国・地方公共団体等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個 人	13,224	12,152	13,214	12,139	—	—	—	—	665	467
そ の 他	10,659	9,326	615	—	—	—	—	—	—	—
業 種 別 合 計	140,040	138,249	94,106	92,355	—	—	—	—	6,380	5,926
1 年 以 下	46,049	44,169	15,193	13,200	—	—	—	—	—	—
1 年 超 3 年 以 下	12,107	13,786	8,107	9,286	—	—	—	—	—	—
3 年 超 5 年 以 下	11,452	8,438	11,452	8,438	—	—	—	—	—	—
5 年 超 7 年 以 下	8,967	12,905	8,967	12,905	—	—	—	—	—	—
7 年 超 10 年 以 下	21,704	16,879	21,704	16,879	—	—	—	—	—	—
10 年 超	25,985	28,623	25,985	28,623	—	—	—	—	—	—
期間の定めのないもの	3,744	4,135	2,695	3,021	—	—	—	—	—	—
そ の 他	10,029	9,311	—	—	—	—	—	—	—	—
残 存 期 間 別 合 計	140,040	138,249	94,106	92,355	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 「貸出金、コミットメント及びその他のデリバティブ以外のオフ・バランス取引」とは、貸出金の期末残高の他、当座貸越等のコミットメントの与信相当額、デリバティブ取引を除くオフ・バランス取引の与信相当額の合計額です。
 2. 「3か月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している者に係るエクスポージャーのことです。
 3. 上記の「その他」は、裏付となる個々の資産の全部又は一部を把握することが困難な投資信託等および業種区分や期間区分に分類することが困難なエクスポージャーです。具体的には、現金、固定資産、繰延税金資産、その他の資産等が含まれます。
 4. 当組合は、国内の限定されたエリアにて事業活動を行っているため、「地域別」の区分は省略しております。
 5. 業種別区分は日本標準業分類の大分類に準じて記載しております。

●貸倒引当金の内訳

(単位：百万円)

区 分	平成23年9月末		平成24年9月末	
	残 高	増 減 額	残 高	増 減 額
一般貸倒引当金	742	△12	669	△72
個別貸倒引当金	4,710	△396	4,909	199
合 計	5,452	△409	5,579	127

●金利ショックに対する損益・経済価値の増減額

(単位：百万円)

金利ショックに対する損益・経済価値の増減額	平成23年9月末	平成24年9月末
100ベース・ポイント（内部管理基準）	0	0
200ベース・ポイント（アウトライヤー基準）	0	0

●業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の残高等

(単位：百万円)

	個別貸倒引当金								貸出金償却	
	期首残高		当期増加額		当期減少額		期末残高			
	H23年9月末	H24年9月末	H23年9月末	H24年9月末	H23年9月末	H24年9月末	H23年9月末	H24年9月末	H23年9月末	H24年9月末
製造業	209	206	206	214	209	206	206	214	—	—
農業、林業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
建設業	222	207	207	116	222	207	207	116	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
情報通信業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
運輸業、郵便業	24	16	16	—	24	16	16	—	—	—
卸売業、小売業	161	52	52	39	161	52	52	39	—	—
金融業、保険業	106	2	2	0	106	2	2	0	—	—
不動産業	387	525	525	548	387	525	525	548	—	0
物品賃貸業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
学術研究・専門・技術サービス業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宿泊業	—	2	2	32	—	2	2	32	—	—
飲食業	—	78	78	83	—	78	78	83	1	—
生活関連サービス業、娯楽業	—	3,314	3,314	3,634	—	3,314	3,314	3,634	—	—
教育、学習支援業	—	1	1	—	—	1	1	—	—	—
医療、福祉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他のサービス	3,777	86	86	38	3,777	86	86	38	—	0
その他の産業	6	5	5	9	6	5	5	9	—	—
国・地方公共団体等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人	209	210	210	191	209	210	210	191	2	0
合計	5,106	4,710	4,710	4,909	5,106	4,710	4,710	4,909	4	0

(注) 1. 当組合は、国内の限定されたエリアにて事業活動を行っているため、「地域別」の区分は省略しております。
2. 業種区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

●リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等

(単位：百万円)

告示で定めるリスク・ウェイト区分(%)	エクスポージャーの額			
	平成23年9月末		平成24年9月末	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
0	—	16,162	—	14,640
10	—	247	—	521
20	—	35,135	—	35,771
35	—	5,449	—	4,752
50	—	3,570	—	4,667
75	—	8,520	—	7,860
100	—	70,334	—	69,736
150	—	620	—	298
350	—	—	—	—
自己資本控除	—	—	—	—
合計	—	140,040	—	138,249

(注) エクスポージャーは、信用リスク削減手法適用後のリスク・ウェイトに区分しています。

●信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー

(単位：百万円)

ポートフォリオ	信用リスク削減手法	適格金融資産担保		保証		クレジット・デリバティブ	
		H23年9月末	H24年9月末	H23年9月末	H24年9月末	H23年9月末	H24年9月末
信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー		12,531	11,748	—	—	—	—
(注)	① ソブリン向け	—	—	—	—	—	—
	② 金融機関向け	—	—	—	—	—	—
	③ 法人等向け	7,312	6,906	—	—	—	—
	④ 中小企業等向け及び個人向け	1,724	1,611	—	—	—	—
	⑤ 抵当権付住宅ローン	65	60	—	—	—	—
	⑥ 不動産取得等事業向け	2,432	2,174	—	—	—	—
	⑦ 3ヵ月以上延滞等	72	56	—	—	—	—
	⑧ 上記以外	924	937	—	—	—	—

(注) 当組合は、適格金融資産担保について簡便手法を用いています。

トピックス

●組合創立10周年ヨーロッパ旅行



●各地域イベント



◆融資を通じた地域貢献

- ① 貸出状況

事業者	運転資金	31,310百万円	設備資金	48,362百万円
個人	住宅資金	4,874百万円	消費者資金	1,058百万円
- ② 新規創業者支援ローンの取扱状況
「ウンウォン」 138件 785百万円
- ③ 教育ローンの取扱状況
416件 209百万円
- ④ 地方自治体の制度融資の取扱状況
46件 413百万円
- ⑤ 緊急保証制度融資の取扱状況
28件 290百万円
- ⑥ 在日本朝鮮商工会推薦融資の取扱状況
40件 57百万円

●店舗一覧（事業所の名称・所在地）

（自動機器設置状況）

店舗名	所在地	電話番号	ATM
本部	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-29-10	03-3356-4131	—
本店営業部	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-29-10	03-3356-4141	1台
五反田支店	〒141-0031 東京都品川区西五反田2-5-12	03-3492-1075	—
上野支店	〒110-0015 東京都台東区東上野2-11-5	03-3834-6411	1台
立川支店	〒190-0022 東京都立川市錦町3-2-24	042-524-0471	—
亀戸支店	〒136-0071 東京都江東区亀戸6-11-4	03-3682-2251	—
池袋支店	〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-31-3	03-3982-8111	—
足立支店	〒123-0853 東京都足立区本木2-32-10	03-3880-0121	—
松本支店	〒390-0812 長野県松本市県1-8-1	0263-32-8115	—
新潟支店	〒950-0086 新潟県新潟市中央区花園2-1-10	025-245-5311	—
千葉支店	〒260-0016 千葉県千葉市中央区栄町4-14	043-227-8636	—
船橋支店	〒273-0011 千葉県船橋市湊町3-11-7	047-435-6011	—
川崎支店	〒210-0851 神奈川県川崎市川崎区浜町1-7-1	044-322-5381	—
大和支店	〒242-0021 神奈川県大和市中央2-3-16	046-262-0111	—
横浜支店	〒231-0043 神奈川県横浜市中区福富町仲通40	045-261-0111	1台
水戸支店	〒310-0031 茨城県水戸市大工町2-2-14	029-231-6281	—
宇都宮支店	〒320-0804 栃木県宇都宮市二荒町5-6	028-633-7111	—
前橋支店	〒371-0836 群馬県前橋市江田町110-1	027-253-7511	—
埼玉支店	〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-4	048-650-8011	—
熊谷支店	〒360-0032 埼玉県熊谷市銀座3-34	048-521-2017	—

※店舗外自動機器設置状況 ATM2台

ハナ信用組合 創立10周年記念式典・特別記念公演

おかげさまで、当組合は、2012年3月20日をもって創立10周年を迎え、本年12月30日には開業10周年を迎えます。

これもひとえに組合員と地域の皆様の暖かいご支援、ご協力の賜物と、役職員一同心から感謝申し上げます。

この度、組合創立10周年記念行事の一環として、2012年10月28日(日) 日比谷公会堂にて記念式典・特別記念公演を盛大に開催いたしました。

当日は、悪天候にもかかわらず、3,300余名の多くのお客様にお越しいただき誠にありがとうございました。

これからも、ハナ信用組合は、お客様から愛され、信頼される“マイバンク”を目指して邁進して行く所存ですので、
変わらぬご愛顧とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

第1部 記念式典

市川理事長の挨拶、来賓挨拶、管轄地域の朝鮮学校への記念品贈呈、被災地朝鮮学校への義援金贈呈等が行われました。



第2部 特別記念公演 The Road Of Dream ~夢・未来へ~

在日・韓国・日本の有名アーティストが集結しオリジナルの音楽とダンスで会場が“ハナ”となり、感動と興奮の渦で盛り上がりました。

